

令和7年2月22日  
第7回防災活動に関する意見交換会

## 防犯防災部長ごあいさつ

皆さまの多くの方も既にご承知のとおり、今月上旬に柏市は、今年3月31日を最後にこちらの沼南近隣センター建物を無期限の閉館（おそらくは、その後に解体）とする旨を公表しました。

わたしども風早北部地域ふるさと協議会では、こうした市の対応につき、①突然降って湧いた閉館予定の公表（しかも閉館まで2月弱）、②新たな施設建設予定がまったく見えない下での閉鎖措置は利用者に対する負の影響が大きいとし、市の姿勢、特に太田市長の姿勢に疑問符を投げかけました。更に、当センターが地域内の貴重な災害時の住民避難場所であることでは、③その代替地を、住民個人情報を含めた機密情報を保管する沼南支所内に移す構想にも、災害時の混乱の中で不特定多数の避難民を受け入れる場には決して相応しくなく、到底賛同はできません。

なお、柏市からはその後、当地域住民向けに本件に関する説明会を近日中に実施することも周知されました。

上記①～③の大きな課題とともに、私どもふるさと協議会事務所移転など、細かい課題もあります中、これから五月中旬の当会通常総会の開催も予定しています。この数カ月間は慌ただしい状況が想定されますが、幸いに当部主催の本会議については、今年度は本日が最後ですので、来年度に向けた活動計画案や、皆さま（来年度ご担当役員）との連絡体制の再構築を確実にし、次年度も地域防犯防災活動には大きな負の影響が出ないように努めて参りますので、何卒よろしくご協力をお願いいたします。

風早北部地域ふるさと協議会  
防犯防災部長 古山 博之